

# 参院選

改選  
3

# 倍増6議席に

共産

野党統一候補

# 11選挙区で勝利

野党と市民が共同し、安倍自公政権と対決する歴史的な選挙戦となった参院選で、日本共産党は改選3議席を倍増させ、6議席を獲得し、非改選と合わせ14議席となりました。

## 比例 得票は党史上2位

比例代表選挙で日本共産党は、601万票（得票率10.7%）を獲得し、5人が当選しました。得票数は、躍進した前回（2013年）の約515万4000票（同9.6%）を超え、参院選としては1998年（約819万5000票）に次ぐ党史上2番目となりました。

## 1人区 最初のチャレンジで大きな成功

全国32の1人区では、日本共産党など4野党が擁立した統一候補が11の選挙区で勝利。非自民候補が2勝にとどまった前回13年（1人区=31）を大きく上回りました。「最初のチャレンジとしては大きな成功」（日本共産党・志位和夫委員長）です。

## 複数区 東京で1議席

改選数2以上の複数区では、東京選挙区（改選数6）で山添拓氏=新=が初当選。東京では前回に続いて議席を獲得しました。

ご支援ありがとうございました。一層がんばります

## 比

近畿市田、大門氏当選

全国で前回上回る601万票



当選万歳をする大門さん（左から3人目）と（左から）清水忠史衆院議員、辰巳孝太郎参院議員、（一人おいて）山口勝利、党近畿ブロック責任者、宮本岳志衆院議員ら。大阪府東成区、党国会議員近畿ブロック事務所

比例代表で当選したのは市田忠義、田村智子、大門実紀史=以上現=、岩渕友、武田良介=以上新=の5氏。近畿6府県では比例104万票を獲得して5議席に貢献しました。近畿を活動地域とする市田（活動地域：京都）、大門（同：大阪、兵庫、滋賀、

大阪・兵庫  
京都選挙区  
健闘

奈良、和歌山）両氏は、いずれも4度目の当選です。

改選2以上の選挙区では日本共産党の大阪・渡部結、兵庫・金田峰生、京都・大河原壽貴の各候補、1人区の野党統一候補は健闘したものいずれも惜敗しました。